

## 財政健全化計画の平成22年度実施状況

(北海道中頓別町)

## 第1 具体的な措置の実施状況

- ・給与の独自削減  
一般職の給与について、勤勉手当0.55月分（1.4月分を0.85月分支給）を削減した。
- ・職員の定員管理  
定年退職者並びに勧奨退職により職員数の削減を計画どおり実施した。
- ・公共投資の重点化  
普通建設事業を最大限抑制したことにより、普通建設事業にかかる起債発行額を縮減した。
- ・事務事業の見直し  
経常経費の見直しによる削減を実施し、計画どおり縮減した。

## 第2 歳入及び歳出に関する計画の実施状況

- ・財政健全化計画における平成22年度中の効果計画額と実績額の比較  
(単位：百万円)

内 容	効果額	
	計画額	実績額
給与の独自削減	9	10.7
普通建設事業の抑制	0	9
経常経費の抑制	1	1.5

※普通建設事業の抑制効果額は、普通建設事業にかかる起債発行額の縮減額。

(単位：人)

内 容	効果	
	計画額	実績額
職員の定員管理 (削減数)	1	1

## 第3 健全化判断比率の状況

(単位：%)

年度	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成21年度)		最終年度 (平成22年度) (計画完了年度)	
		計画値	実績値	計画値	実績値
健全化判断比率					
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
実質赤字比率	(15.00)	(15.00)	(15.00)	(15.00)	(15.00)
連結実質赤字比率	(20.00)	(20.00)	(20.00)	(20.00)	(20.00)
実質公債費比率	28.3 (25.00)	25.6 (25.00)	25.6 (25.00)	23.9 (25.00)	21.7 (25.00)
将来負担比率	105.3 (350.0)	71.1 (350.0)	68.8 (350.0)	63.3 (350.0)	23.0 (350.0)

## 第4 その他財政の早期健全化に必要な事項の措置の実施状況

- ・町税等の歳入確保  
国税及び道税還付金差押えの実施、道への住民税徴収委託及び共同催告を実施し、収納額確保に努めるとともに、新規滞納者を増やさない取組みを実施。

